

World  
Interiors  
Week 2019  
in JAPAN

W I W

DESIGNERS  
TALK IN OKINAWA

2019.5.29 Wednesday 17:30-19:30

A graphic poster for IFI World Interiors Day. It features a dark blue background with a white rectangular area containing text. The text is arranged in a grid-like fashion with overlapping shapes. The top right corner of the white area is cut off by a blue triangle. The bottom right corner is cut off by an orange triangle. The text 'designing spaces' is in the top right, 'changing lives' is in the bottom right, and 'IFI WORLD INTERIORS DAY' is in the middle left. Below the event name, the date 'Saturday May 25 2019' and the tagline 'Celebrations throughout the month of May' are listed. At the bottom, the IFI logo and title sponsor information are provided.

designing  
spaces

**IFI WORLD  
INTERIORS  
DAY**

Saturday  
May 25 2019  
*Celebrations throughout  
the month of May*

changing  
lives

IFI International Federation  
of Interior Architects/Designers

Title sponsor:  
唯美 L&D 陶瓷



## 喜多 俊之

プロダクトデザイナー

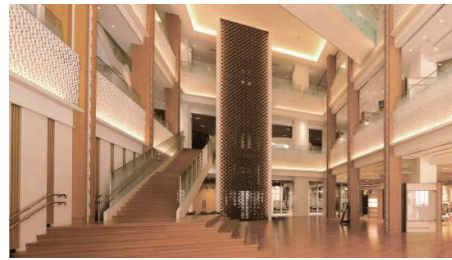
1969年よりイタリアと日本でデザインの制作活動始める。

イタリアやドイツ、日本のメーカーから家具、家電、ロボット、家庭日用品に至るまでのデザインで多くのヒット製品を生む。作品の多くがニューヨーク近代美術館、パリのボンビドーセンターなど世界のミュージアムにコレクションされている。また、日本各地の伝統工芸・地場産業の活性化、およびクリエイティブ・プロデューサーとして多方面で活躍する。国際見本市「Living & Design」ディレクター。暮らしのリノベーション「RENOVETTA プロジェクト」を提唱。大阪芸術大学教授。2011年、イタリア「黄金コンパス賞(国際功労賞)」を受賞。2016年、イタリア「黄金コンパス賞」の国際審査員を務める。2017年、イタリア共和国より功労勲章コンメンダトーレを受勲。WIW実行委員長、元JID理事長  
著書:「デザインの力」、「地場産業+デザイン」、「デザインの探険」などがある。

代表作ウイックチェア カッシーナ・イクシー



ミラノデザインウィーク 2018 発表 NUPLIリクライニングチェア カンディハウス



会場 沖縄県立図書館 3階ホール 那覇市泉崎 1-20-1 Tel098-894-5858

日時 2019年5月29日(水曜日) 受付17時00分 17時30分～19時30分

イベント内容 基調講演 講演者 喜多俊之、ミラノサローネレポート、デザイナーズトーク

イベントスケジュール

1部 基調講演 日本の伝統工芸とデザイン、デザインの未来 喜多俊之

2部 ミラノサローネ国際家具見本市2019のレポート 喜多俊之 成ヶ澤伸幸

3部 デザイナーズトーク 日本のホテルデザイン 喜多俊之 池田和彦 成ヶ澤伸幸 他

参加費 一般2,000円(事前申し込み/当日払い) 学生無料

定員 120人(先着順にて受付、定員になり次第締め切りとさせていただきます)

申し込み 公式ウェブサイトから [www.wiwjapan.org](http://www.wiwjapan.org)

お問い合わせ:公益社団法人日本インテリアデザイナー協会(JID) 内ワールドインテリアウィーク実行委員会

Tel 03-5322-6560 E-mail: [head@jid.or.jp](mailto:head@jid.or.jp)

企画・運営 ワールドインテリアウィーク実行委員会

後援 経済産業省、旭川市、名古屋市、神戸市、イタリア大使館、スペイン大使館経済部、フィンランド大使館、フィンランドセンター、公益社団法人日本建築家協会、公益社団法人日本インダストリアルデザイナー協会、公益社団法人クラフトデザイン協会、公益社団法人グラフィックデザイナー協会、公益社団法人サインデザイン協会、公益社団法人日本ジュエリーデザイナー協会、公益社団法人日本パッケージデザイン協会、公益社団法人商業施設技術団体連合会、一般社団法人日本空間デザイン協会、一般社団法人日本商環境デザイン協会、一般社団法人日本インテリアプランナー協会、一般社団法人日本インテリアファブリックス協会、一般社団法人日本建築材料協会、株式会社国際センター



北海道の森の木でつくった「NUPLI」  
ミラノデザインウィーク 2019 で発表



**喜多 俊之** プロダクトデザイナー

Tosiyuki Kita

1969年よりイタリアと日本でデザインの制作活動を始める。イタリアやドイツ、日本のメーカーから家具、家電、ロボット、家庭日用品に至るまでのデザインで、多くのヒット製品を生む。作品の多くがニューヨーク近代美術館、パリのポンピドーセンターなど世界のミュージアムにコレクションされている。また、日本各地の伝統工芸・地場産業の活性化、およびクリエイティブ・プロデューサーとして多方面で活躍する。国際見本市「Living & Design」ディレクター。暮らしのリノベーション「RENOVETTA プロジェクト」を提唱。大阪芸術大学教授。2011年、イタリア「黄金コンパス賞（国際功労賞）」を受賞。2016年、イタリア「黄金コンパス賞」の国際審査員を務める。

2017年、イタリア共和国より功労勲章コンメンダトーレを受勲。

著書:「デザインの力」、「地場産業+デザイン」、「デザインの探険」などがある。



YUKI HOSPITAL

**成ヶ澤 伸幸** 建築デザイナー

Nobuyuki Narigasawa

2000～2009年アメリカジョージア州アトランタの建築設計事務所の日本法人（ブランチオフィス）の代表を務め北米スタイルの住宅、リゾートホテル、病院、工場などを手掛ける。代表作品に「結城病院(茨城)」「江の島アイランドスバ（神奈川）」「グアムホテルオークラ(グアム)」など。2009年デザイン事務所を設立し、現在「宮古島のリゾートプロジェクト(2019年完成予定)」「江の島ホテル(2019年完成予定)」などのリゾートホテルや国内のラグジュアリー住宅等多数でデザイナーとしてプロジェクトに参画。在アメリカ領事館、米国ワシントン州エバーグリーンなどからの依頼で講演を行うなど活躍中。アメリカの建材メーカーの日本支社や代理店企業と共にAmerican Luxury Livingを立ち上げ、啓蒙活動に努める。2015年にWorld Interiors Day in Japanのイベントの運営に参画

2018年6月、旭川で開催された旭川デザインウィーク2018に喜多俊之氏と共にホテルスペースデザインプロジェクトに参画し、ホテル家具の展示空間を手掛ける。アメリカニューヨークに本部があるInternational Federation of Interior Architects/Designersの加盟団体、公益社団法人日本インテリアデザイナー協会(JID)会員